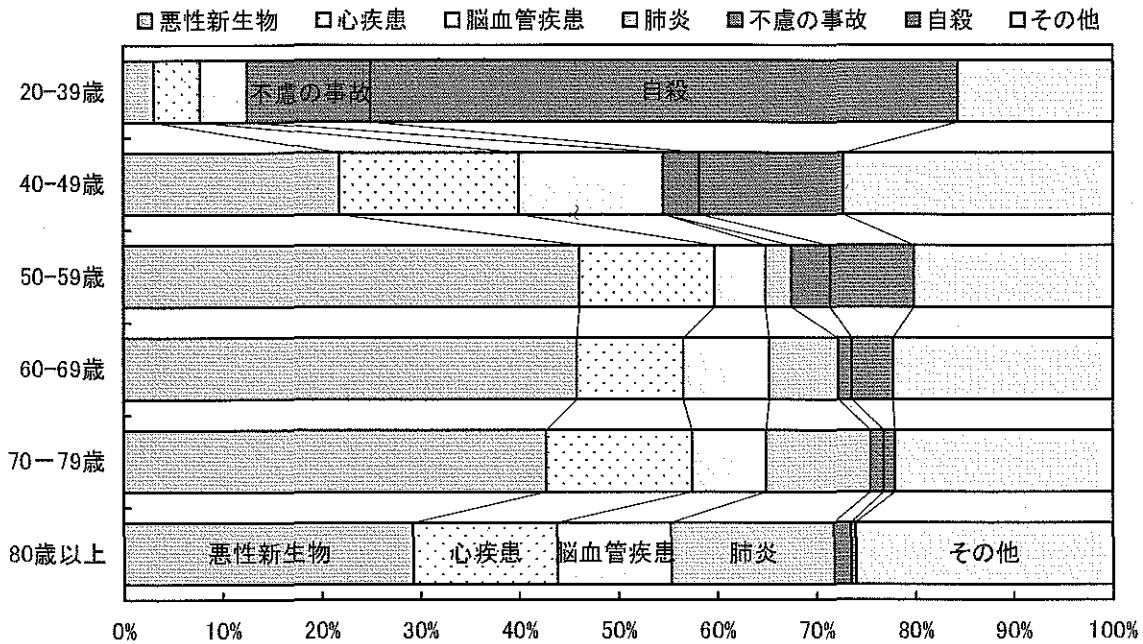
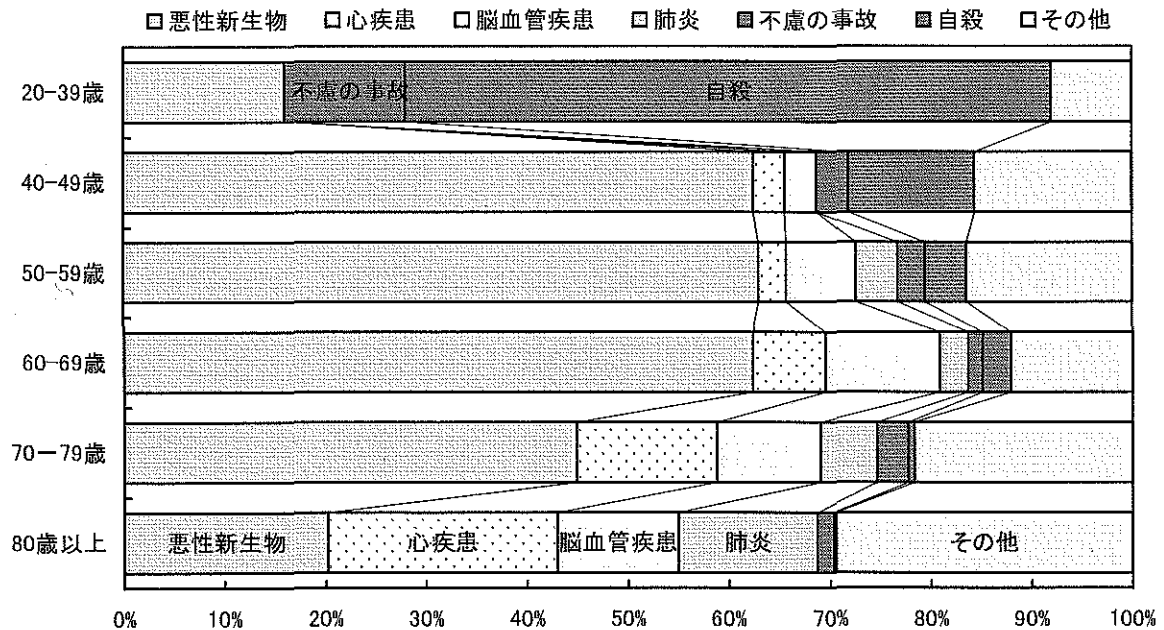


【年齢階級別・男女別の主要死因構成割合(H19)】

【男性】



【女性】



亡くなる原因は年齢によって異なります。男女ともに20歳代・30歳代では自殺や不慮の事故で亡くなる人の割合が高く、50歳代以上では、悪性新生物の割合が高くなっています。しかし、80歳以上になると、悪性新生物の割合は相対的に低くなり、心疾患と脳血管疾患で亡くなる方をあわせると同程度になります。さらに肺炎の割合が増加しているのがわかります。

また、悪性新生物について性・年代別で比べると、男性は50歳代から顕著になるのに比べ、女性では40歳代から特に高くなっています。